

大学・高専機能強化支援事業
(学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援)【支援1】
事業概要

令和5年7月時点

1. 基本情報

選定年度	令和5年度	学校コード	F123210106463
大学名	名古屋市立大学	設置区分	公立
学校種	大学	都道府県	愛知県
大学全体の総収容定員数	3,930 名 ※令和5年5月1日時点		
学部学科 組織構成	医学部（医学科）、薬学部（薬学科・生命薬科学科）、経済学部（公共政策学科・マネジメントシステム学科・会計ファイナンス学科）、人文社会学部（心理教育学科・現代社会学科・国際文化学科）、芸術工学部（情報環境デザイン学科・産業イノベーションデザイン学科・建築都市デザイン学科）、看護学部（看護学科）、総合生命理学部（総合生命理学科）、データサイエンス学部（データサイエンス学科）		

2. 事業概要

理学の専門性と分野横断的な視野を持ち、成長分野で活躍できる理系人材をより多く社会に輩出するため、令和9年度から本学部の入学定員を90名、収容定員を360名へと増員する計画である。学部学科の名称を理学部理学科（仮称）に改称し、教育体制を生命科学コース、物質科学コース、数理情報科学コースの3コース制に拡充して教育カリキュラムを充実させる。また、多様な専門分野の教員が密接に連携し、「量子・光理学」（特定成長分野の量子技術に該当）、「持続性理学」（グリーン・環境エネルギーに該当）、「複雑系理学」（デジタル・AI技術に該当）を基軸とした分野横断的な学問領域を創生する。さらに、名古屋市の諸機関や地元企業などとの連携により、専門性を活かして働くことへのモチベーションアップにつながる授業科目を整備し、成長分野でリーダーシップを発揮する人材、科学技術イノベーションに貢献する人材の養成を目指す。

3. 本事業で新たに設置等を行う組織

改組予定年度	令和9年度	※既に申請・届出している場合はその年度を記入				
認可申請・届出予定	令和8年度					
改組内容	既存学部の収容定員の増加					
設置等組織名	理学部理学科					
設置等組織の学位分野	理学関係					
当該学部等の所在地	愛知県名古屋市瑞穂区					
入学定員	43名					
収容定員	170名					
入学定員の増加数	47名					
他学部等の入学定員の減少数	0名					

※学部・学科を新設する計画である場合は、当該学部等の所在地欄は予定所在地を記入。

※入学定員には編入学定員を含む。

<基本情報>

改組予定年度：令和9年度

改組内容：既存学部 of 収容定員の増加

設置等組織名：理学部理学科

入学定員：【R9増員】改組前43名 → 改組後90名

所在地：愛知県名古屋市瑞穂区

理学部理学科（仮称）



1 学科3コース体制：生命科学コース・物質科学コース・数理情報科学コース

現代社会の諸課題を解決するため、基礎科学を基盤として理学の多様な分野を学際的に連携させる

「量子・光理学」、「持続性理学」、「複雑系理学」を基軸とした分野横断的な学問領域を創生し、量子技術、グリーン・環境エネルギー、デジタル・AI技術などの成長分野で活躍できる人材を輩出

令和9年度から
入学定員90名持続性理学
(グリーン・環境エネルギー)【入学者選抜】
一般選抜や学校推薦型選抜の方法を見直すことで、多様な能力を持つ入学生を適切に評価して確保する

入学・1年次

理学の基礎
を広く学修

2年次～

生命科学コース
物質科学コース
数理情報科学コース

3年次 後期～4年次

卒業研究

成長分野で学際的
視点に立ってリー
ダーシップを発揮
できる人材、科学
技術イノベーション
に貢献する人材
を輩出する量子・光理学
(量子技術)複雑系理学
(デジタル・AI技術)名古屋市の諸機関や地元企業などと連携し職業へのモチベーションにつながる科目を整備
高校生の進路選択のために理学の魅力を分かりやすく解説するイベントを積極的に開催